

組換えDNA実験に準ずる実験（植物を用いる実験）計画書

植物種（注1）							
譲り受け	供与者（年月日 承認者(注2)）						
作 製	<table border="1"> <tr> <td>導入等段階</td> <td>種子 孢子 花粉 培養細胞 組織 器官 個体(in vitro その他)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">異種のDNA分子、組換えDNA分子又は組換え体</td> </tr> <tr> <td colspan="2">導入方法</td> </tr> </table>	導入等段階	種子 孢子 花粉 培養細胞 組織 器官 個体(in vitro その他)	異種のDNA分子、組換えDNA分子又は組換え体		導入方法	
	導入等段階	種子 孢子 花粉 培養細胞 組織 器官 個体(in vitro その他)					
	異種のDNA分子、組換えDNA分子又は組換え体						
導入方法							
栽培場所・培養場所							
栽培・培養方法（水の処理等）							
種子・孢子等の処置							
植物個体の子孫と管理方法							
同時に利用する微生物、動物							
実験終了後の処置（種子等の後代も含む。）							

（注1） 種名（Species）まで記入すること。対応する和名があるときは、それを括弧内に付記することが望ましい。

全実験期間中、in vitro で行われる場合には、属名（Genus）を記し、種名は省略してもよい。

（注2） 供与者の作製実験を承認した校長等